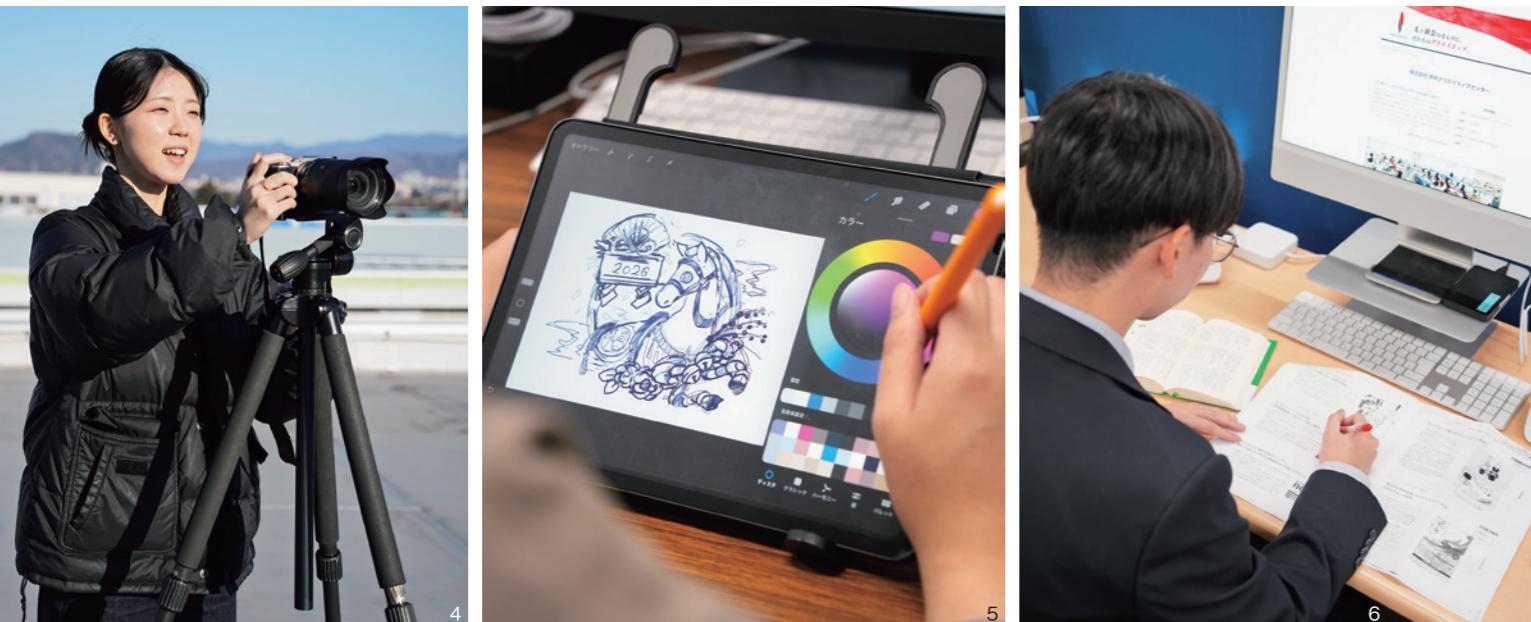




# 株式会社 進和クリエイティブセンター

印刷物やWEB・動画の企画、制作、デザインなど

一人ひとりの力をつないで、  
地域に感動に届ける



④撮影ではディレクションにとどまらず、動画撮影も含めて幅広いニーズに応えている ⑤お客様の要望に合わせ、オリジナルイラストを一から制作することも多い ⑥編集では、取材・執筆に加え、校正・校閲まで一貫して行っている



①デザイナー、編集者が連携し、クリエイティブワークを進め  
る制作現場 ②2011年版から発行している「ふくしま手帳」。  
企画から取材・ライティング、デザインまですべて自社で手掛けている ③ブレインストーミングのワンシーン。2025年には  
編集制作課に外国籍の社員が加わり、業務の幅がさらに広  
がった

## 個のチカラが交差する クリエイティブフィールド

進和クリエイティブセンターは、日進堂グループの一社として、印刷物から動画まで幅広いデザイン・編集業務を手掛けている。行政機関、民間企業、地域のプロモーションなど、分野は多岐にわたり、ここでは常に新しい挑戦が生まれている。

同社には、デザイナー12人・編集者11人が在籍し、得意分野や感性、独自の視点を活かして、よりよい表現を追求している。キャリアや肩書きにとらわれず、一人ひとりの力を尊重しながらプロジェクトごとにチームを編制し、企画から制作まで一貫して取り組める点が大きな強みである。その中で自身の役割を見出し、スキルを高めていける環境がある。制作物は、ポスター・チラシ、会社案内、記念誌、動画制作、SNS関連、プランニング、商品開発サポートなどバラエティに富んでおり、クライアントの要望に合わせて一つひとつ仕事をカスタムメイドできるところも魅力だ。

## 地域に感動を届け、 たくさんの人を笑顔に

同社は日進堂印刷所内にあり、営業・制作・印刷工程の社員と連携を図りながら短納期に貢献している。

入社5年目の編集制作の社員に話を聞いた。「普段会えない人と話し、その人の思いを知ることができるのがこの仕事の面白さです。取材で聞いたことを分かりやすく伝え、話し手にも読者にもプラスになる関係をつくりたいと思っています」。

令和7年には、外国籍の女性社員を編集制作課に迎え、SNSを使った「外国人から見た福島県の観光の魅力」の発信をスタート。編集やデザインの枠を超えて、地域の魅力を広く届ける業務にも積極的に取り組んでいます。デザインや編集の業務は、舞台照明のようなもの。どの角度で、どの色で、どれくらいの光を当てればクライアントが最も輝くのかを考え抜き、地域に感動を届ける。同社では、そんな思いに共感し、ともに挑戦してくれる仲間を求めている。

### 会社情報

#### ■求人対象

高卒 専門卒 短大卒  
大卒 中途

#### ■インターンシップ

可能 [体験期間] 1日  
[申込方法] 電話・メール

#### 業務内容

##### ●デザイン制作

印刷物やWEB・動画などを、見る人にしっかりと伝わる、魅力あるツールとなるように、地域の情報に寄り添いながらデザインし、形にする

##### ●編集制作

取材や撮影ディレクション、顧客との打ち合わせなどをもとに、印刷物やWEB・動画等の構成を考え、文章やコピーを書く、各種原稿を整理する

■設立 1991年(平成3年)  
■代表取締役社長 佐久間 信幸  
■資本金 2,000万円  
■従業員数 23名(2025年12月現在)

〒960-2194  
福島県福島市庄野字柿場1-1  
TEL/024-594-2145  
FAX/024-594-2147  
<https://www.nisshindo.jp/creative.html>

#### ■採用担当者連絡先

TEL/024-594-2145

E-mail/[info@nisshindo.co.jp](mailto:info@nisshindo.co.jp)